



静岡県地方版
第366号
2022-6-15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
〒427-0034
静岡県島田市伊太
1301-18早崎方
TEL・FAX
0547(36)4014

私たちの
運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する
 - 一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
 - 一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

平和憲法の力確認した静岡県母親大会

県本部理事 見機 久礼

5月22日伊東市の観光会館で行われた第59回静岡県母親大会の分科会に私も参加してきました。子育て、平和、くらしなど10の分科会に400人、オンラインで200人の参加と報告されています。

実は私は2年前の「不屈」10月号に元静大教授の小澤隆一先生を含む6人の日本学術会議会員任命拒否が行われたことにショックを受けた記事を書かせていただきましたが、その後もこの問題追及と憲法を守り活かす活動にますます意欲的な小澤先生が今回の県母親大会で助言者を引き受けてくださったことはとても意味のあることだと嬉しく思っています。

この分科会のテーマは「憲法を守り 生かして真の平和を！ 平和憲法のもつ力 敵基地攻撃能力は本当に必要？」というもので、3人の助言者の報告の後で会場発言（質問や意見・活動報告）もたくさんありました。小澤先生はロシアのウクライナ侵略は国連憲章違反だと糾弾。日本は日米軍事同盟強化ではなく憲法9条をいか

した平和外交を市民社会の力を發揮して推進しようとして訴えました。みんなうんうんとうなずいて拍手！元海上自衛官の形川健一さんは、今広島在住、仕事は百姓が主でVFP（ベテランズ・フォー・ピース）Japanの共同代表です。自衛官が装備品と同等扱いであることや、集団的自衛権行使で殺し殺されることも想定：PTSD（心的外傷後ストレス障害）にならないよう9条はどれ程重要か実体験を語りました。御殿場の小野田ひで子さんは日米合同の軍事訓練の日常化のすさまじさをスライドで報告され、ウクライナの戦場か？とも思われるようで、これが日本の、いや静岡の基地でいま行われている自衛隊と米軍の訓練です。これらの報告を聞きながら思わず憲法9条を握りしめてしまいました。基地撤去、日米安保体制反対の運動を真剣に取り組まなければと痛感しました。静岡県では例年5月は平和行進です。わが清水では母親大会の翌日、平和行進スタンディング行動でした。伊東の青い海、緑の山に恵まれた平和な風景と日々をいつまでもと願って「踊り子号」で帰路につきました。

「再び戦争と暗黒政治を許さない！！」

（静岡市清水区・みき くれ）

第六回県本部理事会を開催

6月14日、静岡国労会館において理事12人の参加のもとに第6回県本部理事会を開催しました。

最初に江川佐一会長が開会あいさつ。「参院選を前に岸田政権が『経済財政運営と改革の基本方針』を閣議決定した。大軍拡と大金持ち優遇で改憲をめざす岸田政権に憲法9条改悪をさせないためにも参院選勝利に頑張っていこう」と訴えがされました。

続いて早崎末浩事務局長が、情勢報告と活動のまとめと当面の課題について報告しました。

6/12、13に第40回全国大会を開催

静岡県から代議員2人、評議員2人が参加

東京の全労連会館で開催された第40回全国大会には、静岡県から早崎末浩、平塚の2名の代議員と山田、勝呂の2名の評議員が参加。早崎事務局長と山田副会長の二人が、静岡県から同盟づくりの経験と教訓などについて発言しました。

大会では、急逝した増本一彦会長の跡を継ぐ会長として吉田万三東京都本部会長を選出。静岡県関係では、常任理事に早崎末浩、勝呂伸子の2氏、全国理事に山田巖、平塚倫豊の2氏が選出されました。

情勢報告では、岸田政権が経済財政運営の基本方針である「骨太の方針」に軍事費倍増へ「5年」を

明記。ロシアのウクライナ侵略に便乗して空前の大軍拡を狙っている。戦争を未然に防ぐには外交の努力こそ重要。危機に乗じた改憲の策動を封じ込める必要があることを指摘しました。また、参院選でも大きな争点になる暮らしの問題では、弱肉強食の新自由主義から「やさしく強い経済」への転換が重要になっていきます。岸田政権は、物価高騰のもとで年金を引き下げ、医療費負担を引き上げるなど暮らしを守りきれません。アベノミクスの転換ができない岸田政権に国民の暮らしを守れないことが明白になっていく。立憲野党の共同の努力がはかられ統一候補の擁立もすすんでいるが、次につなげていくためにも野党共闘を推進する勢力の前進が重要になっていくことが示されました。

500名会員実現へ支部目標の遂行を

活動のまとめと当面の課題では、6月末までを期限にとりくんでいる「2万会員実現特別期間」で、中東支支部と志太榎原支部が目標を達成して全国大会でも顕彰されていますが、すべての支部で力を

私と国賠同盟

西部支部 伊藤 寿男

国賠同盟は1968年治安維持法の犠牲者救済そして戦争と暗黒政治を復活させないために設立されました。

治安維持法は、1925年に社会主義者、労働組合活動家、国を変革しようとする人達を弾圧するための法律として制定されました。

社会変革を求めている小林多喜二が、投獄され殺されたことは歴史的事実です。今日の日本国憲法では考えられないことです。

私は現在後期高齢者ですが、現役の労働者の時の毎年4月に提出する身上報告書には、毎回「職場生活に憲法を生かす」(憲法守れば、こわいものなし)と書いていました。現在でも日常生活に憲法を生かすと決めて生活しています。とりわけ、人権・人格・人間の尊厳を守ることを自分に言い聞かせて人間とのつながりを保っています。人間は対等平等であり、このことを心して生活しています。名ばかり会員ですが、同盟の会費を納め、若干のカンパもし、国賠同盟の主旨を常に腹におとしています。

(浜松市浜北区・いとう ひさお)

尽し意識的な努力をはかる必要性が改めて呼びかけられました。全国大会の発言でも、支部の会議をもち相談しながら学習を力にとりくみを進めているところで前進がはかられていることが示されました。

「わが青春つきるとも」上映で入会推進

全国大会での各地からの発言でも「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」の上映が感動をもって受け止められ会員拡大にもつながっていることが報告されています。4月23日の島田市での上映会のとりにくみでも、準備の過程で二人の20代の青年が入会するとともに、38人から感想が寄せられ、鑑賞した人の中からこれまでに「映画を見て感動したから」などと、七人の方が入会してくれています。

袋井や三島などで上映会を計画

参議院選挙後になります。9月17日に袋井南コミュニティセンター、9月19日に三島市民文化会館で上映会が計画されています。それぞれ実行委員会をつくりながら上映会に向けてのとりくみが始まっています。また今後、伊東や清水、静岡、藤枝、浜松などでも上映のためのとりくみが始まることとなります。

会員拡大と国会請願署名到達

2022・6・14現在

| 支部 | 会員拡大 | | | | | 国会請願署名 | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|-------|------|-----------|----------|----------|-----|------------|----------|---------|----------|----------|------|------------|----------|---------|
| | 目標 | 4月到達 | 増減 | 現在到達 | 先夫 婦会員 | 団体 目標 | 4月 到達 | 増分 | 5/31 到達 | 昨年 到達 | 昨年 差 | 個人 目標 | 4月 到達 | 増分 | 5/31 到達 | 昨年 到達 | 昨年 差 |
| 伊豆 | 27 | 22 | | 22 | 6 | 50 | 8 | | 8 | 15 | -7 | 350 | 34 | | 34 | 50 | -16 |
| 沼津 | 60 | 50 | +2 | 52 | 14 | 60 | 18 | +1 | 19 | 21 | -2 | 800 | 100 | +212 | 312 | 431 | -119 |
| 岳南 | 25 | 19 | | 19 | 6 | 40 | 16 | | 16 | 22 | -6 | 350 | 64 | +20 | 84 | 152 | -68 |
| 清水 | 45 | 33 | | 33 | 8 | 60 | 11 | | 11 | 27 | -16 | 1,100 | 979 | +17 | 996 | 1018 | -22 |
| 静岡 | 45 | 36 | +1 | 37 | 2 | 80 | 11 | | 11 | 19 | -8 | 500 | 92 | | 92 | 450 | -358 |
| 志太平原 | 130 | 126 | +4 | 130 | 34 | 50 | 33 | +10 | 43 | 22 | 21 | 400 | 261 | +49 | 310 | 165 | 145 |
| 中東遠 | 95 | 96 | +2-3 | 95 | 12 | 50 | 38 | | 38 | 16 | 22 | 400 | 238 | +34 | 272 | 177 | 95 |
| 西部 | 73 | 64 | +1-1 | 64 | 4 | 80 | 9 | +1 | 10 | 15 | -5 | 750 | 92 | +25 | 117 | 192 | -75 |
| 県本部 | - | - | | - | | 30 | 15 | | 15 | 13 | 2 | 350 | 91 | | 91 | 191 | -100 |
| 合計 | 500 | 446 | +10-4 | 452 | 86 | 500 | 159 | +12 | 171 | 170 | 1 | 5,000 | 1,951 | +357 | 2,308 | 2,826 | -518 |

*請願署名は5月31日現在の到達で、22年度の最終集約となる。

しずおか同盟文芸

※※ 短歌 ※※

身を捧げ 平和につくし 生きぬかる
尊きみたまと ご家族偲ぶ

敗戦後 ピカソの鳩の 絵皿買う

二次大戦後の 荒廃の日本で

終戦後 キエフに贈りし 浴衣・文

日本初との 返書とゼッケン

みつばちの分蜂寄りて 槇に渦

一糸乱れず 稜線へ翔く

静岡 松浦美智世

編集後記

▼岸田首相の「聞く力」は、どうも国民の声というより大きな派閥や財界の声ということのようです。大軍拡に舵を切り、内部留保への課税などには背を向ける一方、所得倍増を資産倍増と言い換えるなど、国民に大きな役割を求める姿勢です。▼今度の参院選は、「戦争か平和か」とともに「国民にやさしく強い経済」が大きな争点になります。多くの国民との対話を広げ、政治の転換をはかる必要があります。 S・H

